

平成30年度当初予算 農林水産部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

農林水産業の担い手の減少や高齢化、人口減少に伴う国内市場の縮小等の課題を踏まえて、農林水産業が将来にわたり持続的に発展していけるよう、成長産業化を促進するとともに、農山漁村地域の振興に向け、各種施策を展開する。

◎重点主要施策の概要

- 「ものづくり産業の集積」という本県の強みを最大限に活かし、製造業のノウハウを積極的に取り入れ、新たな発想により、建設機械を活用した効率化や生産工程の「見える化」などを促進することで、農林水産業の収益力向上に向けた取り組みを進める。
- 特色ある県産農林水産物のより一層のブランド化を推進するほか、食文化の総合力を活かした県産食材の海外展開を進めるなど、ニーズの変化に対応した生産・販路の拡大を図る。
- 企業等の農業参入を促進するなど、意欲ある担い手を確保するとともに、新規就農者の確保・育成やスキルアップ支援のほか、農地整備の推進などにより、地域の農業を支える多様な担い手の確保・育成を図る。
- 低コストで安定的な県産材供給体制の整備などにより、人工林資源の積極的な利活用を進めるとともに、県産材の加工流通体制の整備や、木材の利用を促進することにより、林業の活性化を図る。
- 水産物の安定供給のため、適正な天然資源の管理や増殖・養殖に取り組むとともに、持続的な漁業経営を確立するため、高鮮度・高付加価値な水産物の供給と意欲ある人材の確保・育成により、漁業の振興を図る。
- 世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとする多様な地域資源を活用した生業づくりの支援や、「食」を中心とした石川型スローツーリズムモデルを推進するとともに、地域による多面的機能の保全と安全・安心な地域づくりを進め、地域の強みを活かした里山里海の振興を図る。

平成30年度当初予算

農林水産部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
農林水産業の成長産業化と里山里海地域の振興		
1 ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進		
・ コマツと連携した低コストな水稲生産・施設園芸モデル	53,600	多機能ブルドーザを活用した直播栽培の大規模実証・水田転作技術の開発、地下水冷房装置を活用した低コスト施設園芸生産技術の現地実証
・ トヨタと連携した生産工程「見える化」による収益向上モデル	4,000	現場改善ノウハウを活用した経営効率化の実証
・ コマツと連携した先進的的林業経営モデル	7,300	低コストな主伐作業促進に向けたドローン操縦員の養成など
2 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化の推進		
・ ルビーロマンの高級ブランドとしての地位の確立	9,300	首都圏でのトップセールス、商品化率向上技術の実証・普及など
・ エアリーフローラの新品種を中心としたブランド化推進	8,350	首都圏のホテル等と連携したPR活動の実施など
・ 加賀しずくのブランド化推進	3,500	首都圏百貨店と連携したPR活動の実施など
・ のとてまりのブランド価値の確立	5,000	首都圏百貨店におけるPR活動の実施、生産量増加に向けた試験など
・ 能登牛1000頭出荷体制の確立とブランド価値の向上	5,402	増頭生産に対する支援、担い手の育成など
・ 能登とり貝のブランド化推進	2,300	首都圏のバイヤー等へのPR活動の実施など
・ いしかわ里山どじょうのブランド化推進	2,300	民間への種苗生産技術の移転、協議会によるPR活動への支援など
・ 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	12,000	シェフ・バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催
・ 流通産業との連携による売れる生産・販売体制づくり	4,500	バイヤー等からの提案に基づく県産食材を活用した商品づくりなど
・ 市場流通における地産地消の推進	2,000	能登地域の特色ある食材の市場流通（奥能登直行便、中能登直行便）への支援
・ 特色ある農産物の競争力強化	3,000	意欲ある産地に対するブランド化・販路拡大等への支援

事業名	金額(千円)	説明
・ こだわり農産物の生産支援	4,000	能登棚田米のブランド化支援、能登米及び能登野菜の生産・販売支援、特別栽培農産物の認証など
・ 県産農林水産物の海外需要の開拓	4,500	現地レストラン・輸入業者等とのマッチング、石川フェアでのPRなど
3 地域の農業を支える多様な担い手の活躍の支援		
・ いしかわ農業参入支援ファンド(140億円)による経営支援	5,000,000	耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援
・ 農地中間管理事業による農地集積の推進	358,000	農地の出し手に対する集積協力金の交付
・ 就農希望者に対する総合的な支援	29,500	いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営、首都圏におけるきめ細かな情報発信(就農相談会、出前講座)、農業法人での見学・短期研修・インターンシップの実施など
・ いしかわ耕稼塾による農業人材の育成	25,000	就農希望者に対する技術・経営研修
・ 新規就農者の育成支援	250,568	就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金
・ ほ場整備の推進	6,091,893 (うち2月1次補正 4,752,506)	能登町柳田南部地区、七尾市白浜・深見地区など25地区
・ かんがい排水施設の更新整備	371,980	北星地区、中村用水第2三期地区など4地区
・ 用排水機場等の長寿命化に向けた補修	315,355 (うち2月1次補正 150,400)	才田地区、手取川右岸地区など8地区
・ 広域営農団地農道の整備	88,873	能登外浦4期地区
・ 白山頭首工等の改修	212,750 (うち2月1次補正 20,400)	手取川流域地区
・ 河北潟地区揚水機場の改修	82,807 (うち2月1次補正 28,900)	河北潟地区
・ 担い手等の経営基盤の強化	311,638 (うち2月1次補正 298,000)	農業機械の導入・施設設備に対する支援

事業名	金額(千円)	説明
4 森林資源の利活用と林業の活性化		
・ いしかわ森林環境税による森づくりの推進	343,488	手入れ不足人工林における強度間伐の実施、放置竹林の除去、里山林における緩衝帯の整備など
・ 住宅等への県産材の利用促進	10,200	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成
・ 松くい虫被害の予防・対策	145,935	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
・ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	4,000	ガイド研修の実施、写真展の開催など
・ 森林整備の推進	561,974 (うち2月1次補正 90,000)	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 林道の整備	346,987	北谷線、安谷線など8路線
・ 治山対策	970,457 (うち2月1次補正 230,000)	穴水町甲、金沢市専光寺町、白山市瀬波ゴンゴ地区など43地区
・ 木材生産流通体制の活性化 (2月1次補正)	439,967	高性能林業機械や木材加工流通施設の導入に対する支援など
5 漁業の振興と水産物の安定供給		
・ わかしお塾による漁業人材の確保・育成	4,500	現地見学会・体験乗船会の開催など
・ 能登とり貝のブランド化推進 (再掲)	2,300	
・ いしかわ里山どじょうのブランド化推進 (再掲)	2,300	
・ 海女文化の継承と振興	6,600	海女漁文化の国内外への発信、新規就業海女の技術習得支援など
・ 海女の漁場となる藻場の再生による里海保全	2,100	海女によるウニの駆除等の藻場再生活動に対する助成
・ 離島漁業の振興	14,000	水産物の輸送コスト軽減、漁場環境保全活動の支援など
・ 漁業取締船「てどり」代船建造	115,700	建造工事
・ 魚礁設置による沿岸漁場の造成	77,400	輪島地区、久木地区、佐々波地区
・ 漁港施設の整備	595,787 (うち2月1次補正 48,000)	珠洲市蛸島漁港、能登町高倉漁港、七尾市石崎漁港など23港
・ 市町漁港整備事業に対する助成	42,178	七尾市など7市町

事業名	金額(千円)	説明
6 地域の強みを活かした里山里海の振興		
・ 里山振興ファンド(120億円)による里山里海地域の振興	2,000,000	地域資源を活用した生業の創出など
・ 石川型スローツーリズムモデルの推進 先導的モデルの磨き上げと他地域への波及促進	5,000	タクシー等を活用した移動手段の実証、情報発信力の高い旅行雑誌等を活用したPRなど
・ モデル的な取り組みへの支援 (里山振興ファンド)	21,500	計画策定支援、多様な滞在メニューの開発支援など
・ 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信	11,800	東京駅での世界農業遺産PR、岐阜県との若手実践者の相互交流など
・ いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの推進	2,000	認定を目指す国への課題解決に向けた一貫支援
・ 海女文化の継承と振興(再掲)	6,600	
・ 海女の漁場となる藻場の再生による里海保全 (再掲)	2,100	
・ イノシシ等鳥獣による農作物被害防止対策の充実	95,000	防護柵の設置等に対する支援など
・ 里山ブランド「いしかわジビエ」の普及推進	2,600	衛生管理講習会やジビエ商談会の開催など
・ 地域ぐるみで行う農業・農村の多面的機能の保全	929,740	農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援
・ 中山間地域における営農継続の推進	532,768	生産条件の不利な中山間地域での営農活動維持への支援
・ 環境に配慮した営農の推進	53,614	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取り組みなどへの支援
・ 老朽化したため池の改修・補強	243,988	能登町福光地区、志賀町猪の谷第3地区など13地区
・ 災害防止のための用排水施設の整備	119,000	(うち2月1次補正)
・ 災害防止のための用排水施設の整備	651,863	中能登中央地区、郷用水第4地区など6地区
・ 農業用施設の震災対策	81,306	(うち2月1次補正) ため池、排水機場等の耐震補強工事や耐震性能調査(6箇所)